

番号	氏名	テーマ	内容	勤め先/仕事内容	在学時の特別活動など
1	浅田 明子	基礎研究 ～好奇心と自然への畏敬, そしていつかは治療薬?～	生き物が好きだから, で理学部の生物学科に進み, 現在の研究対象は神経細胞です。私たちは生まれる前に分化した神経細胞を一生使い続けます。どうやって長い間複雑な脳の機能を支えているのか, 自然の巧みさ微妙さに驚かされる事が沢山あります。研究ってどんな風にするのか, どんな毎日なのかも交えてお話ししたいと思います。	首都大学東京 生物系の研究・教育	ドイツ語研究会
2	池上 孝一	社会と企業と人を観る ～経営コンサルタントという仕事～	私は, 会社(企業), 官公庁, 学校などの経営に関わる課題を明らかにして, どのように良くしていくのか, その解決策と一緒に考えていく「経営コンサルタント」をしています。商品・製品やサービスそのものに課題があったり, 仕事のやり方・手順に課題があったり, コミュニケーションの取り方に課題があったりします。今回の講演の中では, みなさんと一緒に少しでも, これらの課題を解決してみようと思います。 みなさんが, 学校で習った知識やスキルを使って, チャレンジしてみましょう。	・イケガミ・アンド・カンパニー株式会社 代表取締役社長 ☆1 ・エム・アイ・アソシエイツ株式会社 ディレクター ☆2 ・社会福祉法人なすな 理事 ほか  【仕事内容】 ・経営コンサルタント (専門領域: 経営戦略, 組織・人材, マーケティング, IT, 新規事業) ☆1(勤務先との対応関係です) ・企業研修講師・ファシリテーター (対象層: 役員, 幹部候補, 管理職, 中堅社員, 新入社員) ☆2(勤務先との対応関係です)	硬式テニス部
3	高山 崇彦	法曹三者を経験して ～裁判官, 検事, 弁護士の『楽しさ』・『辛さ』～	私は, 司法試験に合格後, まず, 「裁判官」に任官し刑事事件・破産事件等を担当しました。その後, 法務省民事局に出向となり, 「検事」として法律案(破産法, 会社更生法, 保険法等)の作成に従事し, いったん裁判所に戻った後, 「弁護士」に転職して, 現在は, 企業法務, 金融法務, M&A等を主な業務内容としています。 以上のような法曹三者のすべてに従事した経験(自称: 法曹の三冠王(厳密には, 「検察官」はありませんが))に基づき, それぞれの仕事内容や一日のスケジュール等を紹介すると共に, 各役割に特有の「楽しさ」や「辛さ」をお伝えしたいと思います。 また, 当日は, 裁判官が実際に法廷で着ている法服を持参する予定ですので, 裁判官になったつもりで記念撮影をどうぞ。	TMI総合法律事務所 パートナー弁護士	(瀬木先生がマネージャーを務められていた) 野球部所属。 郷友会は菅野です。
4	佐幸 信介	「過保護化する社会と若者 ーリスク社会の背理を社会学する : アンケート調査を手掛かりにー」	「保守化する若者」「安定志向の若者」「バックラッシュ化するジェンダー関係」等と形容される現代の若者の社会意識の姿には, 成功を目指すよりも「失敗することを回避しようとする」価値観が見え隠れしています。そしてこの回避志向には, 過保護な親がしばしば登場してきます。こうした現象はリスク社会の特徴のひとつですが, リスクの観点からすれば成功と失敗とは, 蓋然性をめぐる表裏の関係でしかありません。同時にリスク社会は, 何か大事なものを失わせるという背理を抱えています。 高校生は, 例えば進路を前にしてある種の不安を抱えます。このこと自体若者の特権と言うこともできますが, 社会が若者に強いる不安の正体は, 実はここ30年ほどの間で変わってきているのです。今回の講義では, 深志高校のみなさんを対象としたアンケート調査の結果をふまえながら時間軸を現在から少し過去に遡って, 私たちが立っている場所を紐解いてみたいと考えています。	日本大学法学部新聞学科 教授 社会学, メディア研究, 空間論	博物会, 学協, 合協
5	篠原 道明	ドイツ語から見た英語	どのような進路を選ぶにせよ, 英語は避けて通れない科目と言え, また, 仕事で使う機会は, 今後, 増えることはあっても, 減ることはないでしょう。 とはいえ, 英語が得意だと思っている人は, 現実にはあまり多くないと思います。 今回は, 少し視点を変えて, 英語のルーツの一つであるとも言える, ドイツ語との対比を考えることで, 英語の何が易しくて何が難しいのかを考えてみましょう。 また, 進学後, 就職, そしてその後の進路についても, 多少話したいと考えています。 それから, 時間との兼ね合いもありますが, 世界の中での日本についても, 15年ほど海外から日本を見ていた経験を踏まえて, 話せると良いと思っています。	大阪取引所 (大学卒業後, 会社はいくつか変わりましたが, 証券業界で働いています。 また, 15年近く国外にいました。)	音楽部で室内楽をやっていました
6	清水 敏文	宇宙開発の一現場 : 宇宙に飛び出し太陽を研究する	科学衛星やそれに搭載する観測装置を開発して, 宇宙から観測研究する分野を紹介します。私は, 私たちの生活にも密接に関わりをもつ「太陽」に強く興味を持って, 太陽を通して宇宙や自然を理解したいと考え, 現在の仕事に就きました。高校からの30年を振り返って, 宇宙から太陽観測をする道に進んだきっかけ, なぜ太陽を研究しているのか, 世界一の性能をもつ太陽観測衛星「ひので」の開発や取得した観測データを用いた研究, などをお話する予定です。また, 太陽研究や宇宙科学研究の将来展望についてもお話できればと思います。	宇宙航空研究開発機構(JAXA)・宇宙科学研究所 太陽観測衛星「ひので」のプロジェクトマネージャとして衛星ミッションを主導し, 科学者として太陽を研究しています。将来実現を目指す衛星計画の立案や技術開発も重要な仕事です。また, 次世代の人材育成のために大学院生らを研究室で受け入れて教育・研究指導も行っています	地学会 昼休みに屋上で黒点スケッチの記録をしました(現在の仕事につながりました)。

番号	氏名	テーマ	内容	勤め先/仕事内容	在学時の特別活動など
7	鈴木 順	被疑者の主治医として経験した「松本サリン」事件	周囲のほとんどが、犯人だと思っている患者さんの主治医とは。様々なバッシングの中で。最初に簡単な私のプロフィールの紹介をしたあと、サリン事件についての振り返りをしたいと思います。	松本協立病院 総合診療科 副院長	アカシア会 図書委員会 とんぼ祭特別準備委員会
8	奈良澤 芳則	投資ファンドの仕事について、海外留学、キャリアディベロップメント	日本でもようやく根付きつつある企業買収ファンドの仕事を中心に私自身の高校卒業後のキャリア変遷を辿りながら、皆さんの卒業後の進路を考える上で多少でも参考になればと思います。  1. 卒業後のキャリアについて - 大学での試行錯誤 - 社会生活と並行して行ったNPO活動や海外登山 - サウジアラビアでの企業誘致活動と石油権益交渉 - ハーバードケネディスクール、ビジネススクールでの経験と仲間 - 石油会社から投資ファンド業界へ転職 - 北京大学での研究員生活 など  2. 企業買収ファンドの仕事、官民ファンドの役割について - 国内外のマクロ経済環境とファンドの役割 - 企業買収ファンド、ベンチャーキャピタルの仕組み - これまで手掛けた案件 - 一緒に働いた経営者 など  3. 現役生の皆さんへのアドバイス	中央大学法学部卒業後、アラビア石油に9年間勤務(3年間のサウジアラビア駐在含む)。 海外留学(米ハーバードケネディスクールにてMaster of Public Administration取得、 仏インシアード(INSEAD、欧州経営大学院)にてMaster of Business Administration取得)、 ゴールドマンサックスでのM&A業務の経験を経て投資ファンド業界に転職。 国内外複数のファンド、北京大学国際関係学院研究員を経て現在地方創生の目的で設立された地域ファンドで投資責任者をしております。 (株ひろしまイノベーション推進機構 マネージングディレクター) 企業に投資をして経営に参画し成長を支援する仕事です。 営利追求だけでなく地方経済の成長、業界再編を促す公的な使命・役割を担っています。	バスケットボール部(キャプテン) 3年夏に引退後文化祭まで生徒会活動に少しだけ関わりました。
9	福永 文子	変化を生き抜く キャリアデザイン	「高校生」「大学生」というフィールドを中心に、大学受験や進路情報の編集・取材・執筆を行うなか、20数年にわたって、「高校生のいま・未来」を考え続けてきました。 今回の講演では、まず私が経験したお話を中心に、出版社の業務や編集・ライター経験とともに、「フリーランスという働き方」「ワークライフバランス」について、お話しします。 また、これから進路選択を控えた皆さんに、どのような視点で人生や将来を考えていけばいいのか、高校時代に、ぜひ考えておいたほうが良い事柄を、お話ししたいと思います。	フリーランス・ライター。 大学教育、高校教育などの取材と記事の執筆、進路・小論文指導の講演などを行う。 ・愛知県豊田市に住む、在日外国人への日本語ボランティアを機に、「外国にルーツを持つ子供たちについて」をテーマに取材を継続中。 ・また、趣味でインド古典舞踊を18年継続して習っている。インド、アメリカで公演。	高校時代の大部分のエネルギーを、ほら吹き(吹奏楽部:ホルン)に注ぐ。
10	丸山 哲治	明治古写真が語る、120年前の「深志」～母校のルーツと松本城～	地方銀行員として様々な部署を経ながら、県内各地や東京を転々としてきましたが、今回の主題は仕事の話ではありません。 昨年春、松本城天守から市街を見下ろした、明治中期の古写真2枚を偶然発見。その調査論文は「松本市文書館紀要」に掲載され、地元紙やテレビでもご紹介いただきました。 古写真の中心に写る建物は「長野懸壺常中學校」校舎。そう、深志高校の前身です。明治時代の母校はいったいどのような姿だったのでしょうか？ また、松本城とのとても深い関係とは？ 在校生の皆さまには、未発表の資料や調査の過程(地方銀行員の日常?)にも触れながら、できる限りわかりやすくお話しします。	八十二銀行 本店営業部 次長	陸上競技部、 厚生委員会、とんぼ祭特別委員会
11	山崎 亮介	テレビの報道、情報番組への疑問受けつけます！ +エンタメ作家になるまで	入社して20年ちょっと現場で働いてきた経験から、テレビ一般に関する質問に答えようと思います。 ただ、いきなり質問と言っても出ないでしょうから、自分が経験した分野からいくつか具体的なトピックスをいくつか紹介しようと思います。 講義時間で言えば三分の一程度、後はQ&Aで構成しようかと思いますが、いかがでしょうか？ 例:出役さんとの付き合い方、戦争報道に赴いて、悲喜こもごもの視聴率競争、やらせと演出の違い、炎上したら責任者としてどう対処する?等 報道記者の王道である事件記者としての経験、特派員として得た戦争取材などの体験談、番組作りとは?といった現場に即した話から、 メディアを取り巻く様々な問題、批判についても会社の管理職にある身として答えられると思います。 また、プライベートでは2年前にエンタメ作家(著者名:初瀬礼)としてデビュー、現在、2冊目の出版に向けて執筆中です。 仕事上の経験を生かした作家活動の一端もご興味があればお話ししたいと思います。	フジテレビジョン とくダネ!(月~金 午前8時~10時放送) チーフ・プロデューサー 入社以来、報道部門に20年(社会部警視庁担当記者、外信部モスクワ特派員、夕方、夜のニュースのディレクター、プロデューサー) 情報番組を作る情報制作局に異動し、とくダネ!という朝の情報番組の責任者を2年半ほどしています。ドラマの協力プロデューサー、ドキュメンタリーの制作経験もありますが、基本は生放送畑で来ました。	吹奏楽部
12	涌澤 理恵子	Nothing to Declare ボーダーを超えて	深志を卒業して30年、数々ボーダーを超えてきました。 私は、生来の「ずくなし」と「ギリギリリスト」で、休みの日は廃人同然、何事も切羽詰らないと真剣に取り組まず、いつもいつも冷や汗をかきながら社会人生活を送っています。そんな私でも、文字通り国境を越えて海外で働いたり、いろんな業務の経験もして、自分自身が思い込んでいた限界を拡大してきたように思います。おまけに意図してそうしたわけではありませんが、同じ会社で26年も働いてしまい、気付いたら、部長だとか、執行役員だとかというものにもなっていました。「商社+製造業+小売業」というちょっと特殊な業態の会社で、しかもジュエリーなんて得体のしれない業界の内幕をお話することが、あなた方のお役にたつなら幸いです。  (1)なぜ今の会社を選んだか(大学生活と就職活動時代) (2)イタリア人と仕事をすること(バイヤー時代) (3)MBAは役に立つのか?(経営企画部時代) (4)女は腐りません(経営企画部時代パート2) (5)海外駐在員に必要なのは野性(駐在員のよもやま話) (6)ボーダーを超えて	株式会社ナガホリ の香港と中国深セン 子会社の総経理	瀬木先生と同じ文学部という名の不良グループ 最初のボーダー越えは、高校2年の時のNZホームステイでした。 とにかく、羊、羊、羊……ぐっすり寝ていても、夢の中で羊が何匹も出てくる国です。